



●●●● 少女雑誌の部屋から ●●●●

企画展『少女雑誌の中に見る 少女たちのお悩み相談室Ⅱ』にあわせて、先月号と今月号の2号にわたって少女たちの「悩み」をまとめてみなさまにお届けしています。先月号では美容、健康、おしゃれに関するものをご紹介しましたが、今月号では身の上相談や恋愛の悩みなどを取り上げております。

当時はインターネットなどで情報の真偽について調べることもなんてできませんから、親や友だちから言われたことを鵜呑みにして深刻に考えてしまう子どもが多かったことでしょう。少女たちの純粋さが伝わってくるようです。ぜひ一緒に答えを探してみてくださいね。

お悩み相談(身の上・恋愛)

私は中学三年生です。

クラスの男の子たちの注目の的なので、気になって困っています。

それは、自分で言うのはおかしいのですが、勉強ができないわりに、顔が普通の人よりきれいだからなのです。

授業中いつでも、まわりの男の子たちは絶えず私の顔を見ています。

そして、私の横の席のN君は、私が好きだ、とN君のお友だちにいったそうです。

私は勉強に身を入りたいのですが、こうしよっちゅう顔を見られたり、噂をされたりしては、気が散ってしまいます。

どうしたらよいかお答えください。

『女学生の友』 昭和37年12月号より

おうちがまずしいので、私は中学校を卒業して、なにかをしようかと思っています。

うちのお手つだいをするか、または学校に出してもらうか、つとめに出るか、なにがよいでしょうか。

おたずねいたします。

『女学生の友』 昭和26年6月号より

お友だちから幸福の手紙というのがきました。それには、おそろしいことがかいてありました。24時間以内に5人に手紙をださないと死んでしまうというのです。

そんなことってあるんでしょうか？

『少女』 昭和34年9月号より

私の家族はチビの私をのぞいてみんなノッポです。そんな私に「ミエは神社のけいだいで拾ってきたんだよ。みんなほど背が高くないわけさ」と父はいいました。おかあさんはパパのじょうだんだといいますが、私は目の前がまっ暗になって、もうあまえることもできません。

『りぼん』 昭和38年11月号より

デートにはじめて誘われたら(それを待ってるんですけど)すぐいいわ、と返事してしまうのは、はしたないかしら？どんなふうにお返事したらいいかしら？



『デラックス女学生の友』 昭和44年夏の号より